

【出産時・入院の準備】

1. 入院するとき・出産時に必要なもの、あると便利なもの

※印はあると便利なものです。

○書類

- ・母子健康手帳、診察券、保険証、入院申込書、お薬手帳、CS セット利用申込書（ご利用される方のみ）、聴覚スクリーニング検査受検票（お持ちの方）、赤ちゃんが加入予定の保険証のコピー

○かかとを覆う室内履き（1 足）

○衣類：レンタル（有料）あり

レンタルを利用しない場合：パジャマ、T シャツ、ズボン、ジャージなど

- ・出産時に着る服、分娩直後に着る服は、すぐに出せるようにしておくとう便利です。

○産褥ショーツ（1～2枚）

○上着

- ・カーディガンなど羽織るもの。

○タオルケット

○靴下またはレッグウォーマー※

○飲み物やエネルギーになりやすい軽食※

- ・分娩室に冷蔵庫は常備されていません。
- ・病棟内に自動販売機、1 階に売店（月～金 7:00～22:00、土日祝 7:00～18:00）があり、購入できます

○ペットボトル用ストロー※

- ・分娩時はこまめな水分摂取が必要です。

○好きなアロマ・CD※

- ・リラクゼーションに使用したい場合は、ご持参ください。

2. 産後に使用するもの

○衣類（3～4 着）：レンタル（有料）あり

レンタルを利用しない場合：パジャマ、T シャツ、ズボン、ジャージなど

- ・おすすめは、前開き・動きやすい・汚れてもよい服です。
- ・授乳口つきでなくてもよいですが、前開きのパジャマだと授乳しやすいです。

○ブラジャー（2～3 着）

- ・授乳用ブラジャーなど、ゆったりしていて着脱しやすいものをおすすめです。

○ショーツ（3～4 着）

- ・妊娠中のものでよいです。

○洗面用具（1 つ）：パジャマのレンタル利用の方は不要

- ・歯ブラシ、シャンプー、リンス、石鹸など。

○タオル類（5～6 枚）：レンタル（有料）あり

- ・産後、乳房にあてる場合もあります。
- レンタルを利用しない場合：バスタオル 1～2 枚、洗面用タオル数枚あると便利です。

- ガーゼハンカチ(5~6 枚)
 - ・洗濯し、のりを落としておきましょう(授乳で使用します)。
- 赤ちゃん用保湿剤※
 - ・沐浴後の赤ちゃんの皮膚の保湿に使用します
- 洗剤※
 - ・病棟にあるコインランドリーを利用する場合に必要です。
- テレビ用イヤホン
 - ・入院のご案内などをテレビでご覧いただくときに必要です(売店で購入可)

*パジャマ、バスタオル、フェイスタオルのセットレンタル(有料)があります。
ご希望の方は、申込書を記入のうえ、入院時にスタッフにお申し出ください。
*入院中の赤ちゃんの衣服は病院で準備しています。

〈病院でお渡しするもの〉

- 出産直後に履く使い捨てショーツ 1 枚・お産直後パット
 - 産褥用ナプキン(S10 枚・M10枚・L1枚)
 - 赤ちゃんのおしりふき用ウェットティッシュ1袋
 - へその緒保管ケース
 - 赤ちゃんのおへそ処置用綿棒
- これ以上必要な場合は、売店で購入できます。

3. 退院する時に必要なもの(赤ちゃんのもの)

- 赤ちゃんの衣類
 - ・お家に帰るための肌着、洋服、おむつ、それぞれを一組、ご持参ください。遠方に退院される場合は、予備があると安心です。
- おくるみ(1 枚)
 - ・バスタオルでも代用可です。
- チャイルドシート
 - ・自家用車の方は、チャイルドシートの着用が法律上義務付けられています。タクシーの場合は不要です。

注意事項

- *高価なものや失くして困るものは持ち込まないようにしましょう。特に指輪などのアクセサリー類や時計などはご自身での管理をお願いします。
- *急な入院になっても慌てないように 34 週頃には準備しましょう。そして、家族のわかるところに置いておくようにしましょう。
- *荷物はできるだけコンパクトにし、入院して使用する物をすぐ出せるように分類して用意しましょう。緊急な場合は、スタッフが荷物を出す場合もあります